

「ヴィンランド・佐賀」 オリジナル描き下ろしイラストを公開！

公式 HP ではイベント概要のほか、各キャラクターの描き下ろしイラストが公開されました。  
佐賀県を代表する名産品とコラボした「ヴィンランド・サガ」のキャラクターたちに、ご注目ください。



■トルフィン×ワラスポ&唐津 Q サバ

ヴァイキングの青年。父・トールズとの最初の航海を契機にアイスランドを離れ、傭兵団と行動を共にすることに。トルフィンが剣の代わりに持ったものはワラスポと唐津 Q サバ。

ワラスポは日本では有明海にのみ生息しており、狂暴そうな面構えの反面、淡白で優しい味わい。

唐津 Q サバは九州大学と唐津市の共同研究で生れた完全養殖のマサバです。新鮮なものは刺身でもいただけます。



©佐賀県観光連盟



■トールズ×佐賀牛®

トルフィンの父。かつては北海最強といわれるヨーム戦士団大隊長の一人であり、「ヨームの戦鬼（トル）」と呼ばれ恐れられていた。

トールズのイチオシは肥沃な大地で育った最高級の佐賀牛。全国の銘柄牛の中でもトップクラスの肉質等級5と4、BMS7以上の品質を誇る、最高級の国産黒毛和牛「佐賀牛®」。佐賀の肥沃な大地と肥育牛農家の愛情によって生まれ、自慢の美しい霜降りは「艶さし」と称されます。



■アシェラッド×有田焼

100人のヴァイキング達からなるアシェラッド兵団の首領。そんな彼が自慢げに身につけている豪華絢爛な甲冑は有田焼（古伊万里）。

伊万里・有田などの磁器生産のきっかけは、豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に佐賀藩祖の鍋島直茂が陶工を連れて帰ったことです。1616年、有田に来た陶工の金ヶ江三兵衛（通称：李参平）が泉山で白磁鉢を発見し、日本最初の磁器が焼かれたと言われていました。



©佐賀県観光連盟



■クヌート×佐賀錦

デンマークの王位継承権第二位の王子。戦いよりも美しさに憧れる、気品ある王子にふさわしいお召し物は丹精込めて作られた佐賀錦。

佐賀錦は、金、銀、漆を貼った特製の和紙を細く裁断したものを経糸とし、絹の撚糸を染色したものを緯糸として丹念に織り上げられたもので、紋様は伝統的な網代（あじろ）、紗綾（さや）型、菱など多種多様なものがあります。非常に根気のいる手仕事で精緻な技術を要するため、1日にわずか（3cm程度）しか織ることが出来ません。



©佐賀県観光連盟



■トルケル×佐賀ん酒

非常に大柄な体躯と人間離れした腕力を持つ武将。美酒無くして、なんぞ人生！ほろ酔いのトルケルが豪快に担ぐ一升瓶は佐賀の日本酒。

肥沃な大地・佐賀平野を有する佐賀県は日本有数の米どころで、古くから日本酒を造る酒蔵が多く、九州においても佐賀は日本酒県と言われているほど酒造りが盛んな土地です。

そんな佐賀の日本酒の中で、品質とおいしさが保証されたものが「The SAGA 認定酒」です。



## 「ヴィンランド・佐賀」 オリジナル描き下ろしイラストを公開！

### ■背景

キャラ達がたたずむ背景には、日本のヴィンランド・佐賀県の麦畑、玄界灘、熱気球（バルーン）が描かれています。

佐賀県は日本随一の麦の産地で、ビールの原料となる二条大麦の作付面積は日本一（2018年産）となっており、収穫時期の5月下旬頃は作品中に描かれるヴィンランドの麦畑に重なる景色が佐賀平野を中心に広がります。

玄界灘は良質な漁場として知られ、透き通ったイカの活き造りで有名な呼子（よぶこ）では大正時代から開かれているという呼子の朝市が行われています。石川県の輪島、岐阜県の高山と並ぶ日本三大朝市の一つです。

佐賀国際バルーンフェスタは、毎年10月下旬から11月上旬にかけて、佐賀市嘉瀬川（かせがわ）河川敷で開催されるアジア最大級の国際熱気球大会で、大会期間中はたくさんの観光客が訪れます。

競技飛行で100機を超えるカラフルな熱気球が一斉に浮かび上がる光景は、ここでしか見ることができないものです。



### ■ロゴ

「ヴィンランド・佐賀」を象徴する作品へのオマージュを込めたロゴ。VINLANDの「I」にあたる剣は、吉野ヶ里遺跡から出土された弥生時代の「青銅器」を模しています。



「ヴィンランド・佐賀」ロゴ



©幸村誠・講談社／ヴィンランド・サガ製作委員会

アニメ「ヴィンランド・サガ」ロゴ